

平成 28 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社足利ホールディングス
代表者名 代表執行役社長 松下 正直
(コード番号：7167 東証第一部)
問合せ先 執行役経営企画部長 清水 和幸
(TEL：028-622-8411)

平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算について

当社の平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）の概要について、別添のとおりお知らせいたします。

I 四半期決算短信

1. 平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信
2. 添付資料
 - (1) 当四半期決算に関する定性的情報
 - (2) サマリー情報（注記事項）に関する事項
 - (3) 四半期連結財務諸表

II 平成 27 年度第 3 四半期決算説明資料

以 上



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 足利ホールディングス
コード番号 7167 URL <http://www.ashikaga-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役経営企画部長
四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

(氏名) 松下 正直
(氏名) 清水 和幸
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 028-622-8411

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	78,210	7.0	22,817	18.0	14,500	17.6
27年3月期第3四半期	73,054	△11.6	19,323	△18.0	12,328	△45.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 11,440百万円 (△66.6%) 27年3月期第3四半期 34,300百万円 (53.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	43.51	—
27年3月期第3四半期	36.99	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式を調整した計算により1株当たり四半期純利益金額は減少しないので、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
28年3月期第3四半期	6,219,821		295,229		4.7	
27年3月期	5,864,239		287,121		4.8	

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 295,229百万円 27年3月期 287,121百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
28年3月期	—	5.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.50	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期第2四半期末配当金には、子会社である株式会社足利銀行の創業120周年記念配当1円00銭を含んでおります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	3.3	28,000	32.9	21,000	22.9	63.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】の2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	333,250,000 株	27年3月期	333,250,000 株
28年3月期3Q	— 株	27年3月期	— 株
28年3月期3Q	333,250,000 株	27年3月期3Q	333,250,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後想定されるさまざまな要因(経済環境、金利・株式市場等の状況変化)によって異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(4) 当社と株式会社常陽銀行の経営統合に関する基本合意について	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
平成 27 年度 第 3 四半期決算説明資料	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経常収益は、有価証券利息配当金の増加や株式等売却益の計上等により、前年同期比 51 億 55 百万円増加の 782 億 10 百万円となりました。

経常費用は、営業経費が減少したものの、与信関係費用の増加や株式等売却損の計上等により、前年同期比 16 億 62 百万円増加の 553 億 93 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比 34 億 93 百万円増加の 228 億 17 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比 21 億 71 百万円増加の 145 億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比 3,555 億円増加の 6 兆 2,198 億円となり、負債は前連結会計年度末比 3,474 億円増加の 5 兆 9,245 億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比 81 億円増加の 2,952 億円となりました。

このうち、主要な科目につきましては、貸出金が、個人を含む中小企業等向け貸出の増加により、前連結会計年度末比 367 億円増加の 4 兆 1,872 億円となりました。有価証券は前連結会計年度末比 288 億円増加の 1 兆 2,368 億円となりました。預金は、個人預金、法人預金ともに増加し、前連結会計年度末比 595 億円増加の 5 兆 1,306 億円、譲渡性預金は前連結会計年度末比 1,087 億円増加の 3,061 億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 28 年 3 月期通期の連結業績予想につきましては、平成 27 年 10 月 28 日公表の数値から変更ありません。

(4) 当社と株式会社常陽銀行の経営統合に関する基本合意について

当社は、平成 27 年 11 月 2 日開催の取締役会において、株式会社常陽銀行（頭取 寺門 一義）との間で株式交換の方法による経営統合の実施に関する基本合意書を締結することを決議し、平成 27 年 11 月 2 日付で「基本合意書」を締結いたしました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第 21 号 平成 25 年 9 月 13 日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 22 号 平成 25 年 9 月 13 日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第 7 号 平成 25 年 9 月 13 日）等を、第 1 四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第 3 四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
現金預け金	365,322	577,965
コールローン及び買入手形	1,644	77,972
買入金銭債権	7,727	8,601
商品有価証券	4,164	3,604
有価証券	1,207,938	1,236,835
貸出金	4,150,466	4,187,240
外国為替	5,837	4,517
その他資産	23,938	32,369
有形固定資産	24,291	24,434
無形固定資産	85,754	80,119
退職給付に係る資産	13,884	15,689
繰延税金資産	604	604
支払承諾見返	16,566	14,243
貸倒引当金	△43,901	△44,375
資産の部合計	5,864,239	6,219,821
負債の部		
預金	5,071,110	5,130,662
譲渡性預金	197,379	306,168
債券貸借取引受入担保金	2,473	198,213
借入金	232,546	221,929
外国為替	365	229
その他負債	49,169	43,228
役員賞与引当金	54	39
役員退職慰労引当金	262	310
睡眠預金払戻損失引当金	803	705
偶発損失引当金	495	524
ポイント引当金	115	92
繰延税金負債	5,774	8,242
支払承諾	16,566	14,243
負債の部合計	5,577,117	5,924,591
純資産の部		
資本金	117,495	117,495
資本剰余金	29,025	29,025
利益剰余金	94,474	105,641
株主資本合計	240,994	252,162
その他有価証券評価差額金	44,704	41,512
繰延ヘッジ損益	△650	△835
退職給付に係る調整累計額	2,072	2,389
その他の包括利益累計額合計	46,126	43,066
純資産の部合計	287,121	295,229
負債及び純資産の部合計	5,864,239	6,219,821

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
経常収益	73,054	78,210
資金運用収益	53,506	56,472
(うち貸出金利息)	42,883	42,064
(うち有価証券利息配当金)	10,085	13,684
役務取引等収益	16,373	16,418
その他業務収益	1,093	1,389
その他経常収益	2,080	3,930
経常費用	53,730	55,393
資金調達費用	3,648	3,685
(うち預金利息)	1,774	1,665
役務取引等費用	4,680	4,653
その他業務費用	84	157
営業経費	42,718	41,307
その他経常費用	2,598	5,588
経常利益	19,323	22,817
特別利益	16	—
固定資産処分益	16	—
特別損失	19	124
固定資産処分損	19	97
固定資産圧縮損	—	26
税金等調整前四半期純利益	19,320	22,692
法人税、住民税及び事業税	8,675	4,439
法人税等調整額	△1,682	3,753
法人税等合計	6,992	8,192
四半期純利益	12,328	14,500
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,328	14,500

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	12,328	14,500
その他の包括利益	21,972	△3,059
其他有価証券評価差額金	22,308	△3,192
繰延ヘッジ損益	△759	△185
退職給付に係る調整額	423	317
四半期包括利益	34,300	11,440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34,300	11,440
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

平成 27 年度 第 3 四半期決算説明資料

1. 損益概況【 足利ホールディングス連結 】

- ・連結粗利益は、有価証券利息配当金の増加等により前年同期比 32 億円増加の 657 億円となりました。
- ・与信関係費用は増加となりましたが、株式売却益の計上および営業経費の減少等により、経常利益は前年同期比 34 億円増加の 228 億円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比 21 億円増加の 145 億円となりました。

(単位：百万円)

	平成 27 年度 第 3 四半期 (累計)	平成 26 年度 第 3 四半期 (累計)	前年 同期比	平成 27 年度 予想 (公表値)	<参考> 平成 26 年度 通期
連 結 粗 利 益	65,783	62,560	3,222		82,889
資 金 利 益	52,786	49,858	2,928		65,978
役 務 取 引 等 利 益	11,764	11,693	70		15,783
そ の 他 業 務 利 益	1,232	1,009	223		1,128
営 業 経 費	41,307	42,718	△1,410		56,636
貸 倒 償 却 引 当 費 用 ①	4,244	2,347	1,897		6,656
貸 倒 引 当 金 戻 入 益 ②	—	—	—		—
償 却 債 権 取 立 益 ③	397	475	△77		707
株 式 等 関 係 損 益	2,292	462	1,830		△409
そ の 他	△104	890	△995		1,169
経 常 利 益	22,817	19,323	3,493	28,000	21,064
特 別 損 益	△124	△3	△120		△15
税金等調整前四半期(当期)純利益	22,692	19,320	3,372		21,048
法人税、住民税及び事業税	4,439	8,675	△4,235		10,592
法 人 税 等 調 整 額	3,753	△1,682	5,435		△6,620
四 半 期 (当 期) 純 利 益	14,500	12,328	2,171		17,076
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	14,500	12,328	2,171		21,000

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

与信関係費用 (① - ② - ③)	3,846	1,871	1,975		5,949
--------------------	-------	-------	-------	--	-------

2. 損益概況【 足利銀行単体 】

(単位：百万円)

	平成27年度 第3四半期 (累計)	平成26年度 第3四半期 (累計)	前年 同期比	平成27年度 予想 (公表値)	<参考> 平成26年度 通期
業 務 粗 利 益	64,248	60,645	3,603		80,598
資 金 利 益	52,202	49,055	3,147		65,084
役 務 取 引 等 利 益	10,927	10,711	215		14,560
そ の 他 業 務 利 益	1,118	878	240		952
(うち国債等債券損益)	(853)	(486)	(366)		(486)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	34,906	36,211	△1,304		48,046
人 件 費	19,093	19,375	△281		26,005
物 件 費	13,739	14,911	△1,172		19,698
税 金	2,074	1,924	149		2,342
コ ア 業 務 純 益	28,488	23,947	4,540		32,065
実 質 業 務 純 益	29,341	24,434	4,907		32,551
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	—	—	—		△2,265
業 務 純 益	29,341	24,434	4,907		34,816
臨 時 損 益	2,026	△75	2,102		△5,046
うち株式等関係損益	2,511	462	2,048		△409
うち不良債権処理額②	515	1,318	△802		5,649
うち貸倒引当金戻入益③	204	59	144		—
うち償却債権取立益④	387	471	△83		701
経 常 利 益	31,368	24,358	7,009	38,000	29,770
特 別 損 益	△124	0	△124		△12
税引前四半期(当期)純利益	31,244	24,358	6,885		29,757
法人税、住民税及び事業税	8,009	8,325	△315		10,192
法 人 税 等 調 整 額	1,080	△1,957	3,037		△224
四 半 期 (当 期) 純 利 益	22,153	17,990	4,162	30,000	19,789
与 信 関 係 費 用 (① + ② - ③ - ④)	△76	787	△864		2,683

- (注) 1. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益
2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

3. 有価証券関係損益【 足利銀行単体 】

(単位：百万円)

	平成27年度 第3四半期 (累計)	平成26年度 第3四半期 (累計)	前年 同期比	<参考> 平成26年度 通期
国債等債券損益	853	486	366	486
売却益	894	486	407	486
償還益	—	—	—	—
売却損	0	0	△0	0
償還損	—	—	—	—
償却	41	—	41	—
株式等関係損益	2,511	462	2,048	△409
売却益	3,500	505	2,994	505
売却損	980	—	980	871
償却	8	43	△34	43

4. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【 足利銀行単体 】

(単位：億円)		(参考) (単位：億円)	
	平成27年12月末	平成27年9月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	80	53	27
危険債権	691	720	△29
要管理債権	191	175	15
小計 (A)	963	949	13
正常債権	42,055	41,801	253
合計 (B)	43,018	42,750	267
金再法開示債権比率 (A)÷(B)	2.23%	2.22%	0.01%

(注) 上記の平成27年12月末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。また、同計数は平成27年12月末を基準として自己査定基準に基づき算出しております。

※ 債務者区分との関係：

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (破綻先、実質破綻先の債権)

危険債権 (破綻懸念先の債権)

要管理債権 (要注意先のうち、元本または利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

5. 自己資本比率 (国内基準)

	平成27年12月末 (単位：億円)		(参考) 平成27年9月末 (単位：億円)		増減	
	足利HD 連結	銀行単体	足利HD 連結	銀行単体	足利HD 連結	銀行単体
(1) 自己資本比率 (4)/(5)	8.64%	8.89%	8.67%	8.92%	△0.03%	△0.03%
(2) コア資本に係る基礎項目	3,417	2,727	3,382	2,675	35	51
(3) コア資本に係る調整項目	802	20	818	20	△15	0
(4) 自己資本の額 (2)-(3)	2,614	2,707	2,563	2,655	51	51
(5) リスク・アセット等	30,233	30,429	29,539	29,747	694	681
(6) 総所要自己資本額	1,209	1,217	1,181	1,189	27	27

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。

6. 時価のある有価証券の評価差額

(1) 足利ホールディングス連結 (単位：億円)

	平成27年12月末			
	四半期連結貸借 対照表計上額	評価差額		
		うち益	うち損	
その他有価証券	11,388	593	626	32
株式	547	335	338	3
債券	7,396	177	181	3
その他	3,444	80	106	25

(参考) (単位：億円)

	平成27年9月末			
	中間連結貸借 対照表計上額	評価差額		
		うち益	うち損	
	10,565	488	525	37
	488	277	283	5
	7,106	139	144	5
	2,969	71	98	26

(注) 1. 評価差額は、四半期連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

	平成27年12月末 (単位：億円)			
	四半期連結貸借 対照表計上額	含み損益		
		うち益	うち損	
満期保有目的の債券	957	108	108	—

(参考) (単位：億円)

	平成27年9月末 (単位：億円)			
	中間連結貸借 対照表計上額	含み損益		
		うち益	うち損	
	957	100	100	—

(2) 足利銀行単体

(単位：億円)

(参考)

(単位：億円)

	平成27年12月末				平成27年9月末			
	四半期貸借対照表計上額	評価差額			中間貸借対照表計上額	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	11,387	627	657	29	10,564	522	554	32
株式	546	369	369	0	488	311	312	0
債券	7,396	177	181	3	7,106	139	144	5
その他	3,444	80	106	25	2,969	71	98	26

(注) 1. 評価差額は、四半期貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る含み損益は、足利ホールディングス連結と同額であります。

7. 貸出金、預金、預り資産の状況【足利銀行単体】

(1) 貸出金 (末残)

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成27年12月末	平成26年12月末	増減	平成27年9月末
	貸出金	42,262	41,341	921
うち国・地公体向け	4,619	4,908	△288	4,798
うち消費者ローン	16,665	15,487	1,178	16,409
住宅ローン	16,219	15,125	1,093	15,979
その他ローン	446	361	85	429

(2) 中小企業等貸出金

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成27年12月末	平成26年12月末	増減	平成27年9月末
中小企業等貸出金 (末残)	31,688	29,870	1,818	31,215
中小企業等貸出金比率 (%)	74.97%	72.25%	2.72%	74.24%

(3) 預金等 (末残)

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成27年12月末	平成26年12月末	増減	平成27年9月末
	預金	51,434	50,513	921
うち個人預金	36,530	36,083	447	35,560
うち法人預金	12,353	11,846	506	12,185
うち地公体預金	2,206	2,222	△16	2,392
譲渡性預金	3,611	3,192	418	2,757

(4) 個人預り資産残高

(単位：億円)

(参考) (単位：億円)

	平成27年12月末	平成26年12月末	増減	平成27年9月末
	個人預り資産	6,936	7,025	△89
投資信託	3,267	3,190	77	3,179
債券 (約定ベース)	653	1,028	△375	698
保険※1	3,015	2,807	207	2,952

※1. 保険＝個人年金保険＋終身保険＋学資保険

以上